

2019年度 IBECの「建築環境・省エネルギー」関連講習会 予定一覧 2019年9月2日

一般財団法人建築環境・省エネルギー機構

※ 分類 A：建築物省エネ法関連 B：自立循環型住宅関連 C：CASBEE関連

No.	分類	名称	内容	講習時間	時期	開催地	定員
1	C	受付中	CASBEE-戸建（新築）2018年版の内容に基づき、評価基準と評価方法について解説。 講習と試験を同日開催。	6h	9/2 9/24	東京 東京	35名 35名
		CASBEE-戸建評価員講習・試験					
2	B	受付中	自立循環型住宅への設計ガイドラインの内容についてテーマを決めて設計に役立つ深い内容と最新情報を習得するとともに積極的な意見交換により理解を深める。第1回は左記講師とディスカッション形式で実施。（講習会既受講者が対象。テキスト持参）	2.5h	9/25	東京	50名
		専門家に聞こう！ 自立循環型住宅設計講習会 専門編講習 第1回 「給湯・コジェネ設計導入最新動向」 講師：東大准教授 前真之氏					
3	A	受付中 省エネ設計は外皮から！ 意匠設計に向けた省エネ設計法解説 （非住宅編）	省エネ設計を目指す意匠系設計者向けに、省エネ計算結果に影響する意匠設計上の留意点などを設計プロセスに沿って解説。	2.5h	9/27	東京	60名
4	A	住宅の省エネ・温熱環境設計講習 （効果シミュレーション付）	住宅の断熱化による温熱環境の改善と暖冷房エネルギーについて、BEST-Hを用いたシミュレーションを交えて説明。省エネ基準とHEAT20外皮グレードなど高断熱水準の住宅の比較や、省エネ住宅の設計上の注意点や断熱改修時の対応について解説。	3h	9～10月	東京	50名
5	C	受付中	CASBEE-不動産2016年版の内容に基づき、評価基準と評価方法について解説。 講習と試験を同日開催。	6h	10/2 10/10	東京 大阪	60名 60名
		CASBEE-不動産評価員講習・試験					
6	A	効率的な省エネ計算入力を実現できる 非住宅対応版WEBPROのAPI機能活用 法講習	「一次エネルギー消費量算定用WEBプログラム（非住宅建築物用）」にEXCELやCAD等の外部プログラムからデータを入力し、計算結果と様式出力を得るためのAPI仕様を活用する方法を学ぶ講習。APIを知りたい人、APIが何に役立つかを知りたい人向け。	2h	10/16	東京	30名
7	B	受付中	「自立ガイドライン温暖地版」を使用。自然エネルギー利用、設備及び新築省エネ効果評価を解説。 （自立Webプログラムを解説するコンテンツを追加）	6h	10/23 11/29	東京 大阪	60名 50名
		自立循環型住宅設計講習会 6時間で学ぶ「新築版（温暖地版）」					
8	B	受付中	「自立ガイドライン改修版」を使用。躯体改修設計と改修省エネ効果評価に加え設備と用途分解・顧客とのアプローチに絞った内容。	6h	11/18 11/28	東京 大阪	60名 50名
		自立循環型住宅設計講習会 6時間で学ぶ「改修版」					
9	B	【公開記念セミナー】 業務用建築版 解っているようで 解っていなかった給湯設備	「業務用建築の給湯設備省エネルギーガイドライン」を使用予定。業務用建築一特に宿泊施設や病院等を対象として多様な給湯設計における省エネルギーのポイントの解説とパネルディスカッションを予定	3.5h	12/4	東京	60名

上記は9月2日現在の状況・予定であり、講習開催の1～2ヶ月前に当機構のHPに詳細を掲載致します。【<http://www.ibec.or.jp/>】最新の募集状況もHPでご確認下さい。（表中見え消しになっているものは受付を終了したものです）